

情報通信月間参加行事 報告書

行事 ID	J007	行事名	電波利活用ウェビナー2021 ～電波の有効利用と人材育成でイノベーションを起こし地域を変える！～
行事形式	セミナー (オンライン)	主催団体	総務省九州総合通信局、一般社団法人九州テレコム振興センター
開催日	10月28日	開催場所	オンライン(Zoom,YouTubeによるライブ配信) 配信スタジオ:熊本市中央区山崎町66-7 熊本中央ビル7F
行事参加者数	116名	WebサイトURL	https://www.soumu.go.jp/soutsu/kyushu/press/210930-1.html

行事実施概要・アピール等

○講演プログラム

- ・開会 主催者挨拶 九州総合通信局 局長 布施田 英生
- ・講演1:電波有効利用の推進に向けて～電波有効利用技術関連施策を中心に～
講師: 総務省総合通信基盤局 電波部電波政策課 検定試験官 石原 浩樹 氏
- ・講演2:Beyond 5G研究開発促進事業～シーズ創出型プログラムの紹介～
講師: 情報通信研究機構 総合プロデュースオフィス プロデュース企画室長 中川 拓哉 氏
- ・講演3:テラヘルツ波を活用した高セキュリティ無線通信技術の研究開発の概要
講師: 国立大学法人九州大学 大学院システム情報科学研究所 教授 加藤 和利 氏
- ・講演4:音で森を見える化～羽音センシングによる害虫防除～
講師: 佐世保工業高等専門学校 専攻科 複合工学専攻 電気電子工学系 2年 道上 竣介 氏
- ・講演5:小型無人機による電波の利活用～特定実験試験局を使った実証実験の取組みの紹介～
講師: 株式会社国際海洋開発 専務取締役 丹 康弘 氏
- ・講演6:ダムにおけるIoT防災観測システムの開発
講師: 日本文理大学 大学院 航空電子機械工学専攻 工学部機械電気工学科 教授 稲川 直裕 氏
- ・講演7:無線化の問題を解決して製造現場のデジタル化を促進 SRF無線プラットフォームの社会展開～
講師: 情報通信研究機構 地域連携・産学連携推進室 マネージャー 佐藤 慎一 氏

○実施アンケート結果

- ・年齢:30代15.8%、40代15.8%、50代21.1%、60代31.6%
- ・所属企業・団体:情報通信関係10.5%、教育機関5.3%、製造業21.1%、放送関係10.5%、エネルギー関係15.8%、公務10.5%
- ・満足度:大変満足15.8%、満足47.4%、普通15.8%、やや不満0%、不満0%

